

パーム油とは?

アブラヤシから採れる油で、食品表示などには植物油脂と書かれています。お菓子や洗剤といった身近なものに多く使われており、日本人は1人当たり年間約5kgのパーム油を使用していると言われています。パーム油が広く使われるようになったのはここ20～30年ですが、植物油脂がどのように作られているかを知る方法はほとんどありません。



森林伐採が止まらない!

狭い面積でもたくさんの油が採れる(大豆油の約10倍)ため、世界各国からの需要が大きく、生産地であるマレーシアとインドネシアの貴重な外貨獲得源や雇用による貧困解消に役立っています。一方で、アブラヤシ農園を作るための森林伐採が止まらず、森林減少による地球温暖化・気候変動や野生動物の減少の一因にもなっているのです。



RSPO認証マークを探してみよう!

持続可能なパーム油のための円卓会議(RSPO)では、環境に対する責任と適切な労働条件を実践している生産者を監査・認定し、「持続可能なパーム油」を使用している製品には、「RSPO」のステッカーがつけられています。表示を見て、その製品の生産者がより持続可能な生産プロセスへの移行を進めていることを知ることができます。写真提供:越智 由佳様



ECCCA WEB MAGAZINE 開設



令和2年7月15日に「サステイナブルな想いと情報を未来へ」届ける環境ウェブサイト「ECCCA WEB MAGAZINE」を開設いたしました。動画連載コーナー「地球を守ろう!代表 谷口たかひさ氏に聞く!」では、ドイツ在住環境活動家の谷口たかひさ氏が地球温暖化・気候変動について分かりやすく解説しています。コラム&インタビューコーナーでは、ライターの方々による様々な視点でのサステイナブルな情報や想いが書かれております。ぜひご覧ください!



～制服循環プロジェクト～



NPO法人ライフサポートアゴラ代表の相原様が松山市で展開している「制服循環プロジェクト」。卒業等で不要となった学生服を寄付していただき、地域の障害者や高齢者が補修・クリーニング等を実施し、必要としている子どもたちに安く販売をする画期的な「地域でつくる子育て支援の輪」です。とってサステイナブルな学生服リユースの取組みで、収益は地域の学校のPTA、子育てNPO、子ども食堂に寄付します。

昨年の夏に、代表より、このプロジェクトを東予地区でも展開したいとの連絡と協力依頼をいただき、目下、体制作りのお手伝いと年度末に向けて卒業生に寄付をお願いするといった支援活動しております。物を大切にすることも大切な実践活動に励んでおります。ご支援・ご協力宜しくお願いいたします。

アゴラリユース 検索 推進員 後藤田 直良

環境講座のご案内

ECCCAでは「地球温暖化・気候危機」を自分ごとと感じてもらうための体験型の環境講座を実施しています。本当に実現したい未来とは何か?今、ここからできることを考えてみませんか?

センター使用・貸出物のご案内

ECCCAはどなたでも気軽に立ち寄ってご利用いただくことが可能です。地球温暖化防止等に関するご相談やワークショップ等の開催や、図書・DVD等の貸し出しも行ってまいります。

開館日:月～金曜日 午前9時～午後5時まで  
休館日:毎週土・日曜日、祝日、年末年始  
問い合わせ  
TEL:089-925-2661  
E-mail:eccca@e-jyokasou.com

編集後記 今年度はコロナウイルスの影響もあり、事業の進め方や考え方が大きく変化した1年となりました。お会いしてこそその雰囲気や空気感を感じることが出来ない寂しさはありますが、場所や時間の制限がこれまで大きかった私にとっては、オンラインという「どこでもドア」を手に入れたことで、自分の世界が広がり、とても充実した日々を過ごしているなと感じています。このような新たな生活様式から生まれた発想や方法を、今後のセンター事業に生かしていきたいと思えます。(事業部 企画事業課:山中)



愛媛から地球環境を考える  
エコすけん



集まれ、未来のジャーナリスト!  
環境活動家 谷口 たかひささんを取材しよう! 2020.07.25



環境マークさがしゲームと地球温暖化実験 2020.08.11



2030 SDGsゲーム体験  
～今日から始める第一歩～ 2020.08.14

愛媛県地球温暖化防止活動推進センター

ECCCA体験型環境講座「知って体験、みんなの地球～地球のことをたくさん知って学べる夏休み～」を全3回開催しました。コロナウイルスの影響もあって例年より少し短い夏休みでしたが、地球温暖化、気候変動、環境マーク、SDGsと例年以上に地球のことをたくさん学んでもらえたのではないかと思います。こういった「対話&体験」という双方向コミュニケーションから生まれる「賢い選択 COOL CHOICEな行動」につながるようなサポートを引き続き行っていきます。



愛媛県地球温暖化防止キャラクター ストッピー

愛媛県イメージアップキャラクター みきゃん 許諾番号:202004

活動支援事業

2020年はコロナウイルスの影響によりオンラインを併用した事業を行いました。この状況下だからこそできる方法で、そして、新たな発想や啓発方法を考えていく良いきっかけとなりました。推進員活動、そして、センター事業がより一層充実したものとなるよう、今後も継続して活動していきたいと思ひます。  
また、今年度より愛媛県学生地球温暖化防止活動推進員を新設しました。この世代ならではの視点を生かし、自らが起点となってアクションを起こしていけるよう、サポートしていきます。



2020.10.07

令和2年度 愛媛県地球温暖化防止活動推進員研修

気候危機に向けて～小学生にもよく分かる大人のためのSDGs～

ファシリテーター：風 かおる氏

研修に参加して

参加者の声

- SDGsについて改めて立ち止まって考えることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。
- 「SDGsは覚えることではなくハートで感じる」というファシリテーターの言葉が印象的でした。

セミナー兼ワークショップ

「エネルギーから地域の魅力・ポテンシャルを考える」

講師：GPSSホールディングス株式会社 堀之内 けん氏  
ファシリテーター：GPSSホールディングス株式会社 本間 玲子氏

2020.12.13



ソーラーシェアリング勉強会

講師：市民エネルギーちば株式会社 東 光弘氏  
アドバイザー：風 かおる氏

2020.12.23



13 気候変動に具体的な対策を



気候変動に具体的な対策を

この目標は、温室効果ガスの排出を原因とする地球温暖化現象が招く世界各地での気候変動やその影響を軽減することです。2014年のIPCC第5次評価報告書によると、産業革命前と比べて地球の平均気温は0.85°C上がったと報告されています。  
2015年に採択されたパリ協定(COP21)では、地球の平均気温上昇を産業革命より前に比べて2°Cより十分低く保つと共に、1.5°Cに抑える努力を追求することを全ての参加国に求めることで、より一層、各国が協力して温室効果ガスの削減を実行していく必要があります。



SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標

第4回学生地球温暖化防止活動推進員・四国エコサミット 2020.08.21

四国エコサミットに参加して

参加者の声

- 昨年よりパワーアップしていてとても刺激を受けました。温暖化だけでなく、意外な繋がり等にも注目してそれらを伝えていけるようになりたいと思ひました。
- 今後は、各県の学生推進員で、身近な環境問題や解決策についてや地球規模での問題・事件について議論して、我々にどのようなことができるのか、学生推進員としてどのような考えを持っているのかをシェアすることで、各個人の知見を広げていきたいと思ひました。



その他対話会・ワークショップの様子



環境講座

今年度から新たに「マイ・SDGs実践促進事業」を愛媛県より受託したことで、2020年は昨年よりも多くの体験型環境講座を実施することができました。

地球温暖化・気候変動を“自分ゴト”として考え行動できる人材の育成につながるよう引き続き活動していきます。

ECCCA体験型環境講座



講座名・開催日

- 内子町「内子環境子ども会議」  
2020.02.12
- NPO法人ワークライフ・コラボ  
「休日子どもカレッジ」  
2020.03.27
- 多機能学童保育広場すくっと  
2020.03.30
- ECCCA体験型環境講座  
2020.07.25
- 松山市「サマー!エコキッズスクール」  
2020.08.11
- ECCCA体験型環境講座  
2020.08.14
- NPO法人だんだん「ゆめーるキッズ」  
2020.08.17
- NPO法人ワークライフ・コラボ  
「休日子どもカレッジ」  
2020.08.20

マイ・SDGs実践促進事業 ～2030SDGsゲーム体験&地球のおはなし～



開催校・開催日

- 西条市立東予東中学校  
2020.06.18・19
- 愛媛県立北条高等学校  
2020.09.08
- 愛媛県立土居高等学校  
2020.09.25
- 愛媛県立西条高等学校  
2020.10.28・30
- 愛媛県立宇和島水産高等学校  
2020.12.08

マイ・SDGs実践促進事業

生徒の声

- SDGsを通して、世界の状況について考え、自分たちのささいな行動でも世界に影響しているのかもしれないと思うと、自分たちの行動を改めて考えられました。
- ゲームをしたことで、今の世界の現状を身近に感じる事が出来た。
- ゲームはとても楽しかったのですが、よく考えてみると今の地球にとっても大切なものだと感じました。



カードゲーム「2030 SDGsゲーム」とは？



このゲームは、SDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりを体験するゲームです。「なぜSDGsが私たちの世界に必要なのか」「SDGsがある事によってどんな変化や可能性があるのか」をゲームにより体験することで、楽しみながらSDGsの本質を理解することができます。



参考：イマコラボHP